

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100100
事業所名	グループホーム 結

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 幼稚園や保育園と交流があり、保育園の運動会に参加したり、事業所主催の敬老会に幼稚園児を招き一緒に遊んだりプレゼント交換をしている。また、荒子川公園で開催されるイベントに参加し地域との交流を大切にしている。傾聴ボランティアや介護福祉士の実習生も受け入れ、地域に貢献している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 小規模多機能居宅介護事業所と合同で開催し、入居者や利用者、家族、老人会会長、民生委員、地域ボランティア、いきいき支援センター職員の参加を得て年6回実施している。事業所の行事報告や業務の内容の他に、認知症とのかかわり方や食中毒などの議題を決めて勉強会を行い運営に活かしている。会議の議事録は、ファイリングしていつでも見られるよう玄関に置いてある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 入居者の申請や更新手続きの代行の折に、情報交換をしたり、行政担当者に指導や助言を得て協力関係を保つようしている。また、事業所連絡協議会や介護フェアの参加、介護労働安定センター推進事業の受け入れなどを行っている。研修会にも積極的に参加したり、講師を務めたりして、啓発活動に取り組んでいる。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日常のケアの中で把握し業務日誌に記録しその都度検討をしている。家族の方の訪問時や運営推進会議、ユーザー評価によるアンケート調査等で要望を聞き運営の参考にし、サービスの向上に努めている。今後、意見箱の設置も検討している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	○	○	○	○			